

## 【1級第5回 論述試験（必須問題） 解答への指針と解答の要素】

\*ここに掲載してあるのは合格ライン（60点）に到達するための「解答への指針」と「解答の要素」です。論述試験では、正解は一つではありませんし、書き方や文章構成によっても評価が変わりますので、ご注意ください。

### 1級第5回 論述試験 必須問題

問1：

解答への指針及び解答の要素：

- ・（根拠）「全社員の給与データを見ただけで自分の給与と比較し腹を立てている」事から、社内の評価基準や給与規定の理解が浅いと思われる点。
- ・（根拠）「もうすぐ結婚するが自分が働かないと生活できないと思う」という発言から、将来へ向けての資金計画やキャリアプランが明確に立てられていないと思われる点。

問2：

解答への指針：「もっと違う仕事がしたい！」と思い相談に来たCLは、「コンサルタントはなぜそう思ったかという自分の気持ちを聴いてくれた」と思えたか。この点を考えると、事例相談者の「問題」が見えてくる。

解答の要素：

- ・CLの訴える問題を傾聴出来ていないこと
- ・CLとの関係構築が出来ていないこと
- ・CLが納得できる目標を設定（共有）できないこと
- ・キャリア・コンサルタントの行動規律（倫理）～守秘義務、利益の保護については、保たれているか

問3：

解答への指針：CLの気持ちを丁寧に聴く事から始めたい

解答の要素：

「問2」で挙げた問題をクリアできるような対応を具体的に記述していく